

## 質疑回答書

令和8年度尾瀬国立公園利用アクションプラン推進業務	
質問	回答
<p>1</p> <p>仕様書（3）利用 AP 成果指標の進捗状況の把握（目的②） 「（ア）利用者意識調査の実施」 「a）利用者意識調査の企画」</p> <p>WEBアンケートのシステムについての記載は特になが、本業務のためのシステム開発は不要（既存の民間システムの活用によりwebアンケートを作成する）という認識でよいか。</p>	<p>ご認識のとおり、本業務のためのシステム開発は不要であり、民間システムの活用によりWEBアンケートを作成するというで差し支えございません。</p> <p>参考まで、昨年度の同業務では、Googleフォームを活用しております。</p>
<p>2</p> <p>仕様書（3）利用 AP 成果指標の進捗状況の把握（目的②） 「（ア）利用者意識調査の実施」 「b）アンケート調査の実施」</p> <p>配布方法にて「鳩待峠、大清水、御池については交通事業者等に協力を依頼し（…）」とあり、協力を依頼する交通事業者等への謝金等の支給についての記載が特になが。謝金支給はなしで、交通事業者等にカード配布を依頼するという認識でよいか。あるいはカードの配布は請負者が行うということか。</p>	<p>交通事業者等への協力を依頼するにあたり、謝金支給は想定しておりません。</p> <p>回答促進カードは、原則として鳩待峠では乗合バス・タクシー乗車券券売機横に設置、大清水では大清水～ノ瀬間の低公害車両内に設置、御池においては御池～沼山峠間シャトルバス乗車券購入者に対して交通事業者による配布を想定しているほか、効果的な配布が求められているため、請負者による配布も含めて具体的な実施方法は環境省担当官と協議することとしています。</p> <p>カード設置・配布にあたっては、発注者である当所からも交通事業者等に協力依頼の連絡を行います。</p>
<p>3</p> <p>仕様書（3）利用 AP 成果指標の進捗状況の把握（目的②） 「（ア）利用者意識調査の実施」 「b）アンケート調査の実施」</p> <p>配布期間に「（…）利用者が多い期間において、1週間程度の配布を複数回に分けて．．．行う。」とあるが、「1週間程度の配布を分割する（3日+4日など）」ではなく、「1週間程度の配布を複数回実施する（7日×複数回）」という認識でよいか。 その場合、1つの場所につき合計で何回程度の実施を想定しているのか。</p>	<p>ご認識のとおり、1週間程度の配布を複数回（7日×複数回）実施するというです。</p> <p>1つの場所ごとの回数については、「用意した回答促進カードを十分に配布することができ、目標有効サンプル数に達するための回数」として想定しています。</p>
<p>4</p> <p>仕様書（6）推進委員会の開催（目的⑤）</p> <p>推進委員会の開催時期はいつ頃を想定しているのか。</p>	<p>昨年度は12月末に開催しており、今年度も同時期の開催を想定しておりますが、各出席者の都合により前後することがございます。</p>
<p>5</p> <p>仕様書（7）打合せ</p> <p>打合せはオンライン会議システム利用のリモートでの実施が可能か。</p>	<p>打合せはオンライン会議システム利用により、リモートでの実施を想定しています。</p>

以上